


# 室外ユニット仕様表 [E5シリーズ 標準機(寒冷地仕様を除く)]



:グリーン購入法適合商品

※臭気増害仕様・増害仕様の数値は下表の標準仕様の値をご参照ください。  
※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ	ビル用マルチ		
容量	224形	280形	355形
相当馬力	8馬力	10馬力	13馬力
			
標準仕様[臭気低減機能付]	AXGP224E5ZD	AXGP280E5ZD	AXGP355E5ZD
メーカー希望小売価格	3,910,000円	4,150,000円	5,250,000円
標準仕様	AXGP224E5Z	AXGP280E5Z	AXGP355E5Z
メーカー希望小売価格	3,650,000円	3,890,000円	4,990,000円

冷房能力(注1)	kW	22.4	28.0	35.5	
暖房能力(注1)	kW	25.0	31.5	40.0	
低温暖房能力(注1)	kW	25.0	31.5	40.0	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,077×1,400×880			
質量(注2)	kg	545		590	
電気特性 (注1) (注4)	電源	V 三相200(単相200)(注3)			
	消費電力	冷房	0.378	0.602	0.720
		暖房	0.466	0.614	0.527
	運転電流 三相(単相)	冷房	1.6(2.8)	2.3(4.0)	2.5(4.4)
		暖房	1.9(3.3)	2.4(4.2)	2.0(3.5)
	力率	冷房	68	76	83
暖房		71	74	76	
燃料消費量(注1)(注5)	冷房	19.1	29.5	32.0	
	暖房	18.6	25.1	29.8	
ガスエンジン	定格出力	kW	5.0	6.2	7.9
	始動方式	AC/DC変換方式DCスターター			
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G		
冷却水	種類	アイシンクーラントS			
	濃度	%	50		
	凍結温度	℃	-20		
	封入量	L	15		
	冷却水ポンプ電動機出力	kW	0.08		
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10			
	冷凍機油封入量	L	3	4	
	クランクケースヒーター	W	24	24×2	
冷媒	種類	R410A			
	封入量	kg	9.0		
空気吸込口	正面・後面				
空気吹出口	上面				
定格騒音 音響パワーレベル(注6)	標準モード	dB	71	77	
	サイレントモード	dB	69	75	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2			
	定格風量	m <sup>3</sup> /min	167	234	
	電動機出力	W	275×2		
配管関係	冷媒ガス管	mm	φ19.1(注7)	φ22.2(注7)	
	冷媒液管	mm	φ9.5(注7)		
	冷媒配管位置	後面右下			
	燃料ガス管	R3/4			
	排気口	mm	φ80		
	排気口位置	上面			
排気ドレンホース	mm	φ15(外径)			
許容配管長 相当長/実長	m	190/165			
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m	40		
	室外ユニットが上	m	50		
室内ユニット間最大許容高低差	m	15			
外装塗装色(マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似				
法定冷凍トン	RT	4.0	5.1	5.8	
期間成績係数(APFp)		1.46	1.65	1.86	

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJIS B 8627条件にて当社測定基準により運転した値です。  
冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB  
(注2) 標準仕様[臭気低減機能付]の値です。臭気増害仕様は同質量となります。標準仕様、増害仕様は-5kgとなります。  
(注3) 単相200V仕様は単相電源対応キット(オプション品)の取り付けが必要となります。  
(注4) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
(注5) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm<sup>3</sup>/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。  
(注6) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
(注7) 室外ユニット付属のリデュースにて調整後の配管径です。

燃料消費量の m<sup>3</sup>/h単位への換算方法  $m^3/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$  ガス発熱量(kcal/m<sup>3</sup>):10,750または11,000(都市ガス13A)、10,000(都市ガス12A)、24,000(LPガス(い号プロパン))

# 室外ユニット仕様表 [Gシリーズ 標準機(寒冷地仕様を除く)]



グリーン購入法適合商品

※臭気塩害仕様・塩害仕様の数値は下表の標準仕様値をご参照ください。  
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ		ビル用マルチ / まとマルチ				
容量		450形	560形	710形	850形	
相当馬力		16馬力	20馬力	25馬力	30馬力	
標準仕様 [臭気低減機能付]		AWGP450G1ZD	AWGP560G1ZD	AWGP710G2ZD	AWGP850G2ZD	
メーカー希望小売価格		6,730,000円	7,680,000円	8,660,000円	10,390,000円	
標準仕様		AWGP450G1Z	AWGP560G1Z	AWGP710G2Z	AWGP850G2Z	
メーカー希望小売価格		6,420,000円	7,370,000円	8,350,000円	10,080,000円	
冷房能力 (注1)	kW	45.0	56.0	71.0	85.0	
暖房能力 (注1)	kW	50.0	63.0	80.0	95.0	
低温暖房能力 (注1)	単独設置	50.0	63.0	80.0	82.0	
	連結設置	50.0	63.0	74.6	76.6	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,195×1,660×880				
質量 (注2)	kg	625	700	715	740	
電気特性 (注1) (注3)	電源	V 三相200/単相200				
	始動電流	A 20				
	消費電力	冷房	0.649	0.998	1.37	1.78
		暖房	0.47	0.602	0.701	1.66
	運転電流 三相/単相	冷房	2.0/3.5	3.1/5.4	4.3/7.5	5.5/9.6
		暖房	1.5/2.7	1.9/3.4	2.3/4.0	5.1/8.9
力率	冷房	94	93	92	93	
	暖房	90	91	88	94	
燃料消費量 (注1) (注4) 都市ガス13A, LPガス [12A]	冷房	37.6 [38.8]	49.4 [50.9]	64.1 [66.1]	80.1 [82.6]	
	暖房	34.8 [35.9]	44.6 [46.0]	64.5 [66.5]	80.2 [82.7]	
ガスエンジン	定格出力	10.0	12.4	15.7	18.8	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスターター				
	潤滑油 種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G				
冷却水	種類	25				
	濃度	アイシンクーラントS				
	凍結温度	50				
	封入量	18	23	28	0.20	
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10				
	冷凍機油封入量	4				
	クランクケースヒーター	24×2				
冷媒	種類	R410A				
	封入量	9.0				
空気吸入口	正面・後面・側面					
空気吹出口	上面					
定格騒音 音響パワーレベル (注5)	標準モード	77	79	83	86	
	サイレントモード	75	77	81	84	
送風機	形式×台数	プロベラファン×2				
	定格風量	285	330	379	403	
	電動機出力	200×1、240×1	360×1、420×1	530×1、610×1	670×1、760×1	
配管関係	冷媒ガス管	φ28.6		φ31.8 (注6)		
	冷媒液管	φ15.9		φ19.1 (注6)		
	冷媒配管位置	後面右下				
	燃料ガス管	R3/4				
	排気口	φ100				
	排気口位置	上面				
排気ドレンホース	φ15 (外径)					
許容配管長 相当長/実長	m 200/170					
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m 40				
	室外ユニットが上	m 50				
室内ユニット間最大許容高低差 (注7)	m 15					
外装塗装色 (マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似					
法定冷凍トン (注8)	単独設置	5.8		10.6		
	連結設置	5.8		9.9		
期間成績係数 (APF) 都市ガス13A, LPガス [12A]	2.09 [2.08]		2.11 [2.10]		2.19 [2.18]	

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJIS B 8627条件にて当社測定基準により運転した値です。  
 冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
 低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB  
 (注2) 標準仕様 [臭気低減機能付] の値です。臭気塩害仕様は同質量となります。標準仕様、塩害仕様は-5kgとなります。  
 (注3) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
 (注4) 燃料消費量 (kW) は総発熱量 (kcal) 基準です。燃料消費量のm³/h単位への換算法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。  
 (注5) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
 (注6) 室外ユニット付属のリデュースにて調整後の配管径です。  
 (注7) 条件により異なります。詳しくはP.53、54をご参照ください。  
 (注8) 組み合わせ可能な最大容量の室外ユニットと組み合わせた場合の値です。

燃料消費量の m³/h単位への換算法 
$$m^3/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$$
 ガス発熱量 (kcal/m³): 10,750または11,000 (都市ガス13A)、10,000 (都市ガス12A)、24,000 (LPガス(い号プロパン))

室外ユニット Gシリーズ「GHPエグゼアIII」仕様表

# 室外ユニット仕様表 [GHPハイパワープラス]



※臭気増害仕様の数値は下表の標準仕様の値をご参照ください。  
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、室外ユニットオプション品・配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ			GHPハイパワープラス			
容量			560形			
相当馬力			20馬力			
ガス種:都市ガス13A 標準仕様[臭気低減機能付]			ABGP560F2ND			
メーカー希望小売価格			8,870,000円			
ガス種:LPガス(い号プロパン) 標準仕様[臭気低減機能付]			ABGP560F2PD			
メーカー希望小売価格			8,870,000円			
運転状態			通常運転	自立運転(空調+発電)	自立運転(発電のみ)	
冷房能力(注1)(注3)			kW	56.0	(45.0)	—
暖房能力(注1)(注3)			kW	63.0	(50.0)	—
低温暖房能力(注2)			kW	63.0	—	—
発電機出力			kW	—	MAX4.5	
発電出力			kVA	—	MAX2.0	MAX3.0
			V	—	単相200	
			Hz	—	50/60(注4)	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分			mm	2,245×1,660×880		
質量			kg	815		
電気特性(注1)(注5)			V	三相200/単相200		
			A	20		
			kW	0.148<1.06>	—	—
			kW	0.161<0.810>	—	—
			A	0.9/1.6<3.6/6.3>	—	—
			A	0.9/1.6<2.9/5.0>	—	—
			%	47<85>	—	—
			%	52<81>	—	—
燃料消費量(注1)(注3)(注6)<発電なし>			kW	48.6<46.4>	(52.8)	—
			kW	46.1<44.5>	(53.0)	—
			—	—	—	(34.5)
ガスエンジン			kW	12.4		
始動方式			AC/DC変換方式DCスターター		DCスターター	
潤滑油			種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G		
			封入量	32		
冷却水			種類	アイシンクーラントS		
			%	50		
			℃	-20		
			L	24		
			kW	0.13		
可変容量圧縮機			指定冷凍機油	NL10		
			L	4		
			W	24×2		
冷媒			種類	R410A		
			kg	11.5		
空気吸込口			正面・後面・側面			
空気吹出口			上面			
定格騒音(注3)(注7)音響パワーレベル			標準モード	80	(81)	(80)
			サイレントモード	78	—	—
送風機			形式×台数	プロペラファン×2		
			m <sup>2</sup> /min	319		
			W	321×1、431×1		
配管関係			冷媒ガス管	φ28.6(注8)		
			冷媒液管	φ15.9		
			冷媒配管位置	後面右下		
			燃料ガス管	R3/4		
			排気口	φ100		
			排気口位置	上面		
			排気ドレンホース	φ15(外径)		
許容配管長 相当長/実長			m	190/165		
室内外ユニット間許容高低差			m	40		
			m	50		
室内ユニット間最大許容高低差(注9)			m	15		
外装塗装色(マンセルNo.)			DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2)近似			
法定冷凍トン			RT	9.1		

※画像は、自立ユニットと組み合わせた場合のイメージです。

室外ユニット GHPハイパワープラス 仕様表



(注1)冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJRA 4058条件にて当社測定基準により運転した値です。  
 冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
 (注2)低温暖房能力はJIS B 8627条件にて当社基準により運転した値です。  
 低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB  
 (注3)自立運転モードの冷房・暖房能力、燃料消費量、定格騒音は目安であり、JIS B 8627条件で測定した値ではありません。  
 (注4)通常運転時に電源の周波数を検出して、電源の周波数に合わせて切り替わります。  
 (注5)電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
 (注6)燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm<sup>3</sup>N/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。  
 (注7)通常運転時の定格騒音(音響パワーレベル)は、JIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
 (注8)室外ユニット付属のリデューサーにて調整後の配管径です。  
 (注9)条件により異なります。詳しくはP.55をご参照ください。  
 ※GHPハイパワープラスはJIS B 8627に規定された商品ではないため、グリーン購入法の適合を判断する対象から外れています。

燃料消費量の m<sup>3</sup>N/h単位への換算方法  $m^3N/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$  ガス発熱量(kcal/m<sup>3</sup>):10,750または11,000(都市ガス13A)、24,000(LPガス(い号プロパン))

# 室外ユニット仕様表 [冷暖フリー 標準機 (寒冷地仕様を除く)]



※臭気塩害仕様・塩害仕様の数値は下表の標準仕様の値をご参照ください。  
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ	冷暖フリー		
容量	560形	710形	850形
相当馬力	20馬力	25馬力	30馬力
 			
標準仕様 [臭気低減機能付]	AFGP560F2ZD	AFGP710F2ZD	AFGP850F2ZD
メーカー希望小売価格	8,290,000円	9,190,000円	11,080,000円
標準仕様	AFGP560F2Z	AFGP710F2Z	AFGP850F2Z
メーカー希望小売価格	7,980,000円	8,880,000円	10,770,000円

冷房能力 (注1)	kW	56.0	71.0	85.0	
暖房能力 (注1)	kW	63.0	80.0	95.0	
低温暖房能力 (注2)	kW	63.0	80.0	90.0	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,245×1,660×880			
質量 (注3)	kg	800	830	900	
電気特性 (注1) (注4)	電源	V 三相200/単相200			
	始動電流	A 20			
	消費電力	冷房	0.914	1.19	1.74
		暖房	0.628	0.744	1.68
	運転電流 三相(単相)	冷房	3.2(5.6)	4.0(7.0)	5.5(9.5)
		暖房	2.4(4.2)	2.6(4.6)	5.3(9.2)
力率	冷房	82	86	92	
	暖房	76	79	92	
燃料消費量 (注1) (注5) 都市ガス13A, LPガス[12A]	冷房	47.8[49.3]	68.1[70.2]	78.8[81.2]	
	暖房	44.5[45.9]	63.5[65.5]	79.4[81.8]	
ガスエンジン	定格出力	kW 12.4	15.7	18.8	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスタータ			
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G		
冷却水	種類	アイシンクーラントS			
	濃度	%			
	凍結温度	°C -20			
	封入量	L 24	30		
	冷却水ポンプ電動機出力	kW 0.13		0.20	
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10			
	冷凍機油封入量	L 4			
	クランクケースヒーター	W 24×2		24×3	
冷媒	種類	R410A			
	封入量	kg 11.5			
空気吸入口	正面・後面・側面				
空気吹出口	上面				
定格騒音 音響パワーレベル(注6)	標準モード	dB 79	83	86	
	サイレントモード	77	81	84	
送風機	型式×台数	プロペラファン×2			
	定格風量	m <sup>3</sup> /min 323	379	428	
	電動機出力	W 321×1、431×1	499×1、572×1	650×1、734×1	
配管関係	冷媒吸入ガス管	mm φ28.6	φ31.8 (注7)		
	冷媒高低圧ガス管	mm φ22.2(注7)	φ25.4	φ28.6 (注7)	
	冷媒液管	mm φ15.9	φ19.1 (注7)		
	冷媒配管位置	後面右下			
	燃料ガス管	R3/4			
	排気口	mm φ100			
許容配管長 相当長/実長	室内外ユニット間	m 190/165			
	許容高低差	室外ユニットが下	m 40		
	室外ユニットが上	m 50			
室内ユニット間最大許容高低差 (注8)	m 15				
外装塗装色 (マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似				
法定冷凍トン	RT 9.1	9.9	12.7		

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJRA 4069条件にて当社測定基準により運転した値です。  
 冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
 (注2) 低温暖房能力はJIS B 8627条件にて当社基準により運転した値です。  
 低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB  
 (注3) 標準仕様 [臭気低減機能付] の値です。臭気塩害仕様は同質量となります。標準仕様、塩害仕様は-5kgとなります。  
 (注4) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
 (注5) 燃料消費量 (kW) は総発熱量 (kcal) 基準です。燃料消費量のm<sup>3</sup>/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。  
 (注6) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
 (注7) 室外ユニット付属のリデュースにて調整後の配管径です。  
 (注8) 条件により異なります。詳しくはP.59をご参照ください。

燃料消費量の m<sup>3</sup>/h単位への換算方法  $m^3/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$  ガス発熱量 (kcal/m<sup>3</sup>): 10,750または11,000 (都市ガス13A)、10,000 (都市ガス12A)、24,000 (LPガス(い号プロパン))

室外ユニット 冷暖フリー 仕様表

# 室外ユニット仕様表 [E5シリーズ リニューアル対応機 (寒冷地仕様を除く)]



:グリーン購入法適合商品

※臭気増害仕様・増害仕様の数値は下表の標準仕様の値をご参照ください。  
※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ	ビル用マルチ(リニューアル対応機)		
容量	224形	280形	355形
相当馬力	8馬力	10馬力	13馬力
標準仕様[臭気低減機能付]	<b>AXYGP224E5ZD</b>	<b>AXYGP280E5ZD</b>	<b>AXYGP355E5ZD</b>
メーカー希望小売価格	<b>3,990,000円</b>	<b>4,230,000円</b>	<b>5,330,000円</b>
標準仕様	<b>AXYGP224E5Z</b>	<b>AXYGP280E5Z</b>	<b>AXYGP355E5Z</b>
メーカー希望小売価格	<b>3,730,000円</b>	<b>3,970,000円</b>	<b>5,070,000円</b>

冷房能力(注1)	kW	22.4	28.0	35.5	
暖房能力(注1)	kW	25.0	31.5	40.0	
低温暖房能力(注1)	kW	25.0	31.5	40.0	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,077×1,400×880			
質量(注2)	kg	550		595	
電気特性(注1)(注4)	電源	V 三相200(単相200)(注3)			
	始動電流	A 20			
	消費電力	冷房	0.378	0.602	0.720
		暖房	0.466	0.614	0.527
	運転電流 三相(単相)	冷房	1.6(2.8)	2.3(4.0)	2.5(4.4)
暖房		1.9(3.3)	2.4(4.2)	2.0(3.5)	
力率	冷房	68	76	83	
	暖房	71	74	76	
燃料消費量(注1)(注5)	冷房	19.1	29.5	32.0	
	暖房	18.6	25.1	29.8	
ガスエンジン	定格出力	kW	5.0	6.2	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスターター			
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G		
冷却水	種類	アイシンクーラントS			
	濃度	%	50		
	凍結温度	℃	-20		
	封入量	L	15		
	冷却水ポンプ電動機出力	kW	0.08		
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10			
	冷凍機油封入量	L	3	4	
冷媒	クランクケースヒーター	W	24	24×2	
	種類	R410A			
封入量	kg	9.0			
空気吸込口	正面・後面				
空気吹出口	上面				
定格騒音 音響パワーレベル(注6)	標準モード	dB	71	77	
	サイレントモード	dB	69	75	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2			
	定格風量	m³/min	167	234	
	電動機出力	W	275×2		
配管関係	冷媒ガス管	mm	φ19.1(注7)	φ22.2(注7)	
	冷媒液管	mm	φ9.5(注7)		
	冷媒配管位置	後面右下			
	燃料ガス管	R3/4			
	排気口	mm	φ80		
	排気口位置	上面			
排気ドレンホース	mm	φ15(外径)			
許容配管長 相当長/実長	m	190/165			
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m	40		
	室外ユニットが上	m	50		
室内ユニット間最大許容高低差	m	15			
外装塗装色(マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似				
法定冷凍トン	RT	4.0	5.1	5.8	
期間成績係数(APFp)		1.46	1.65	1.86	

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJIS B 8627条件にて当社測定基準により運転した値です。  
冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB  
(注2) 標準仕様[臭気低減機能付]の値です。臭気増害仕様は同質量となります。標準仕様、増害仕様は-5kgとなります。  
(注3) 単相200V仕様は単相電源対応キット(オプション品)の取り付けが必要となります。  
(注4) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
(注5) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm³/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。  
(注6) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
(注7) 室外ユニット付属のリデュースにて調整後の配管径です。

燃料消費量の m³/h単位への換算方法  $m^3/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$  ガス発熱量(kcal/m³):10,750または11,000(都市ガス13A)、10,000(都市ガス12A)、24,000(LPガス(い号プロパン))

# 室外ユニット仕様表 [Gシリーズ リニューアル対応機(寒冷地仕様を除く)]



グリーン購入法適合商品

※臭気塩害仕様・塩害仕様の数値は下表の標準仕様の数値をご参照ください。  
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ		ビル用マルチ／まとマルチ(リニューアル対応機)				
容量		450形	560形	710形	850形	
相当馬力		16馬力	20馬力	25馬力	30馬力	
標準仕様[臭気低減機能付]		AWYGP450G1ZD	AWYGP560G1ZD	AWYGP710G2ZD	AWYGP850G2ZD	
メーカー希望小売価格		6,850,000円	7,800,000円	8,780,000円	10,510,000円	
標準仕様		AWYGP450G1Z	AWYGP560G1Z	AWYGP710G2Z	AWYGP850G2Z	
メーカー希望小売価格		6,540,000円	7,490,000円	8,470,000円	10,200,000円	
冷房能力(注1)	kW	45.0	56.0	71.0	85.0	
暖房能力(注1)	kW	50.0	63.0	80.0	95.0	
低温暖房能力(注1)	単独設置	50.0	63.0	80.0	82.0	
	連結設置	50.0	63.0	74.6	76.6	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,195×1,660×880				
質量(注2)	kg	630	705	720	745	
電気特性(注1)(注3)	電源	V 三相200/単相200				
	始動電流	A 20				
	消費電力	冷房	0.649	0.998	1.37	1.78
		暖房	0.47	0.602	0.701	1.66
	運転電流 三相/単相	冷房	2.0/3.5	3.1/5.4	4.3/7.5	5.5/9.6
		暖房	1.5/2.7	1.9/3.4	2.3/4.0	5.1/8.9
力率	冷房	94	93	92	93	
	暖房	90	91	88	94	
燃料消費量(注1)(注4) 都市ガス13A,LPガス[12A]	冷房	37.6[38.8]	49.4[50.9]	64.1[66.1]	80.1[82.6]	
	暖房	34.8[35.9]	44.6[46.0]	64.5[66.5]	80.2[82.7]	
ガスエンジン	定格出力	10.0	12.4	15.7	18.8	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスターター				
	潤滑油 種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G				
冷却水	種類	アイシンクーラントS				
	濃度	%				
	凍結温度	°C -20				
	封入量	18	23	28	28	
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10				
	冷凍機油封入量	L 4				
	クランクケースヒーター	W 24×2				
冷媒	種類	R410A				
	封入量	kg 9.0				
空気吸入口	正面・後面・側面					
空気吹出口	上面					
定格騒音 音響パワーレベル(注5)	標準モード	77	79	83	86	
	サイレントモード	75	77	81	84	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2				
	定格風量	m³/min 285	330	379	403	
	電動機出力	W 200×1、240×1	360×1、420×1	530×1、610×1	670×1、760×1	
配管関係	冷媒ガス管	mm φ28.6		φ31.8(注6)		
	冷媒液管	mm φ15.9		φ19.1(注6)		
	冷媒配管位置	後面右下				
	燃料ガス管	R3/4				
	排気口	mm φ100				
	排気口位置	上面				
排気ドレンホース	mm φ15(外径)					
許容配管長 相当長/実長	m 200/170					
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m 40				
	室外ユニットが上	m 50				
室内ユニット間最大許容高低差(注7)	m 15					
外装塗装色(マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2)近似					
法定冷凍トン(注8)	単独設置	RT 5.8		10.6		
	連結設置	RT 5.8		9.9		
期間成績係数(APF) 都市ガス13A,LPガス[12A]	2.09[2.08]		2.11[2.10]	2.19[2.18]	2.12[2.11]	

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJIS B 8627条件にて当社測定基準により運転した値です。  
 冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
 低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB  
 (注2) 標準仕様[臭気低減機能付]の値です。臭気塩害仕様は同質量となります。標準仕様、塩害仕様は-5kgとなります。  
 (注3) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
 (注4) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm³N/h単位への換算法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。  
 (注5) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
 (注6) 室外ユニット付属のリデュースにて調整後の配管径です。  
 (注7) 条件により異なります。詳しくはP.53、54をご参照ください。  
 (注8) 組み合わせ可能な最大容量の室外ユニットと組み合わせた場合の値です。



燃料消費量の m³N/h単位への換算法 
$$m^3N/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$$
 ガス発熱量(kcal/m³):10,750または11,000(都市ガス13A)、10,000(都市ガス12A)、24,000(LPガス(い号プロパン))

室外ユニット Gシリーズ「GHPエグゼアIII」仕様表

# 室外ユニット仕様表 [冷暖フリー リニューアル対応機(寒冷地仕様を除く)]



※臭気増害仕様・塩害仕様の数値は下表の標準仕様の数値をご参照ください。  
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ		冷暖フリー(リニューアル対応機)			
容量		560形	710形	850形	
相当馬力		20馬力	25馬力	30馬力	
					
標準仕様[臭気低減機能付]		AFYGP560F2ZD	AFYGP710F2ZD	AFYGP850F2ZD	
メーカー希望小売価格		8,410,000円	9,310,000円	11,200,000円	
標準仕様		AFYGP560F2Z	AFYGP710F2Z	AFYGP850F2Z	
メーカー希望小売価格		8,100,000円	9,000,000円	10,890,000円	
冷房能力(注1)	kW	56.0	71.0	85.0	
暖房能力(注1)	kW	63.0	80.0	95.0	
低温暖房能力(注2)	kW	63.0	80.0	90.0	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,245×1,660×880			
質量(注3)	kg	805	835	905	
電気特性 (注1) (注4)	電源	V 三相200/単相200			
	始動電流	A 20			
	消費電力	冷房	0.914	1.19	1.74
		暖房	0.628	0.744	1.68
	運転電流 三相(单相)	冷房	3.2(5.6)	4.0(7.0)	5.5(9.5)
		暖房	2.4(4.2)	2.6(4.6)	5.3(9.2)
力率	冷房	82	86	92	
	暖房	76	79	92	
燃料消費量(注1)(注5) 都市ガス13A,LPガス[12A]	冷房	47.8[49.3]	68.1[70.2]	78.8[81.2]	
	暖房	44.5[45.9]	63.5[65.5]	79.4[81.8]	
ガスエンジン	定格出力	12.4	15.7	18.8	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスタータ			
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G		
	封入量	L 32		37	
冷却水	種類	アイシンクーラントS			
	濃度	%			
	凍結温度	°C -20			
	封入量	L 24	30		
	冷却水ポンプ電動機出力	kW	0.13		0.20
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10			
	冷凍機油封入量	L 4			
	クランクケースヒーター	W 24×2		24×3	
冷媒	種類	R410A			
	封入量	kg 11.5			
空気吸入口	正面・後面・側面				
空気吹出口	上面				
定格騒音 音響パワーレベル(注6)	標準モード	79	83	86	
	サイレントモード	77	81	84	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2			
	定格風量	m³/min 323	379	428	
	電動機出力	W 321×1、431×1	499×1、572×1	650×1、734×1	
配管関係	冷媒吸入ガス管	mm φ28.6	φ31.8(注7)		
	冷媒高低圧ガス管	mm φ22.2(注7)	φ25.4	φ28.6(注7)	
	冷媒液管	mm φ15.9	φ19.1(注7)		
	冷媒配管位置	後面右下			
	燃料ガス管	R3/4			
	排気口	mm φ100			
	排気口位置	上面			
排気ドレンホース	mm φ15(外径)				
許容配管長 相当長/実長	m	190/165			
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m 40			
	室外ユニットが上	m 50			
室内ユニット間最大許容高低差(注8)	m	15			
外装塗装色(マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似				
法定冷凍トン	RT	9.1	9.9	12.7	

(注1)冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJRA 4069条件にて当社測定基準により運転した値です。  
 冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
 (注2)低温暖房能力はJIS B 8627条件にて当社基準により運転した値です。  
 低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB  
 (注3)標準仕様[臭気低減機能付]の値です。臭気増害仕様は同質量となります。標準仕様、塩害仕様は-5kgとなります。  
 (注4)電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
 (注5)燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm³/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。  
 (注6)定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
 (注7)室外ユニット付属のリデューサーにて調整後の配管径です。  
 (注8)条件により異なります。詳しくはP.59をご参照ください。  
 ※本GHPリニューアル対応機には、外付けフィルタドライヤーおよびストレーナーの取り付けが必要となります。

燃料消費量の m³/h単位への換算方法  $m^3/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$  ガス発熱量(kcal/m³):10,750または11,000(都市ガス13A)、10,000(都市ガス12A)、24,000(LPガス(い号プロパン))


室外ユニット 冷暖フリー 仕様表

# 室外ユニット仕様表 [E5シリーズ 標準機(寒冷地仕様のみ)]



:グリーン購入法適合商品

※塩害寒冷地仕様の数値は下表の寒冷地仕様の数値をご参照ください。  
※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ		ビル用マルチ			
容量		224形	280形	355形	
相当馬力		8馬力	10馬力	13馬力	
					
寒冷地仕様		AXGP224E5ZF	AXGP280E5ZF	AXGP355E5ZF	
メーカー希望小売価格		3,820,000円	4,060,000円	5,160,000円	
冷房能力(注1)	kW	22.4	28.0	35.5	
暖房能力(注1)	kW	25.0	31.5	40.0	
低温暖房能力(注1)	kW	26.5	33.5	42.5	
寒冷地仕様極低温暖房能力(注1)	kW	26.5	33.5	35.5	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,077×1,400×880			
質量(注2)	kg	545		590	
電気特性 (注1) (注4)	電源	V 三相200(単相200)(注3)			
	始動電流	A 20			
	消費電力	冷房	kW 0.378	0.602	0.720
		暖房	kW 0.466	0.614	0.527
	運転電流 三相(単相)	冷房	A 1.6(2.8)	2.3(4.0)	2.5(4.4)
		暖房	A 1.9(3.3)	2.4(4.2)	2.0(3.5)
力率	冷房	% 68	76	83	
	暖房	% 71	74	76	
燃料消費量(注1)(注5)	冷房	kW 19.1	29.5	32.0	
	暖房	kW 18.6	25.1	29.8	
ガスエンジン	定格出力	kW 5.0	6.2	7.9	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスターター			
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G		
冷却水	種類	アイシンクーラントS			
	濃度	% 65			
	凍結温度	°C -35			
	封入量	L 15			
	冷却水ポンプ電動機出力	kW 0.08			
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10			
	冷凍機油封入量	L 3	4		
	クランクケースヒーター	W 24	24×2		
冷媒	種類	R410A			
	封入量	kg 9.0			
空気吸入口	正面・後面				
空気吹出口	上面				
定格騒音 音響パワーレベル(注6)	標準モード	dB 71	76	77	
	サイレントモード	dB 69	74	75	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2			
	定格風量	m <sup>3</sup> /min 167	234		
	電動機出力	W 275×2	686×2		
配管関係	冷媒ガス管	mm φ19.1(注7)	φ22.2(注7)	φ25.4	
	冷媒液管	mm φ9.5(注7)	φ12.7		
	冷媒配管位置	後面右下			
	燃料ガス管	R3/4			
	排気口	mm φ80			
	排気口位置	上面			
許容配管長 相当長/実長	m	190/165			
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m 40			
	室外ユニットが上	m 50			
室内ユニット間最大許容高低差	m	15			
外装塗装色(マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似				
法定冷凍トン	RT 4.6	5.4	5.8		
期間成績係数(APFp)	1.46	1.65	1.86		

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJIS B 8627条件にて当社測定基準により運転した値です。  
冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB 極低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度-7°CDB、-8°CWB  
(注2) 寒冷地仕様の数値です。塩害寒冷地仕様も同質量となります。  
(注3) 単相200V仕様は単相電源対応キット(オプション品)の取り付けが必要となります。  
(注4) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
(注5) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm<sup>3</sup>/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合がありますので、ご確認ください。  
低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB 極低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度-7°CDB、-8°CWB  
(注6) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
(注7) 室外ユニット付属のリデュースにて調整後の配管径です。

燃料消費量の m<sup>3</sup>/h単位への換算方法 
$$m^3/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$$
 ガス発熱量(kcal/m<sup>3</sup>):10,750または11,000(都市ガス13A)、10,000(都市ガス12A)、24,000(LPガス(い号プロパン))

室外ユニット E5シリーズ 仕様表



# 室外ユニット仕様表 [Gシリーズ 標準機 (寒冷地仕様のみ)]



:グリーン購入法適合商品

※塩害寒冷地仕様の数値は下表の寒冷地仕様の値をご参照ください。  
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ	ビル用マルチ / まとマルチ			
容量	450形	560形	710形	850形
相当馬力	16馬力	20馬力	25馬力	30馬力
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>単独 設置</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>連結 設置 台数制御</p> </div> </div>				
寒冷地仕様	AWGP450G1ZF	AWGP560G1ZF	AWGP710G2ZF	AWGP850G2ZF
メーカー希望小売価格	6,650,000円	7,600,000円	8,580,000円	10,310,000円



冷房能力(注1)	kW	45.0	56.0	71.0	85.0	
暖房能力(注1)	kW	50.0	63.0	80.0	95.0	
低温暖房能力(注1)	単独設置	53.0	67.0	84.0	86.1	
	連結設置	53.0	67.0	78.3	80.4	
寒冷地仕様 極低温暖房能力(注1)	単独設置	53.0	67.0	68.7	71.4	
	連結設置	53.0	67.0	68.7	68.8	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,195×1,660×880				
質量(注2)	kg	700		715	740	
電気特性 (注1) (注3)	電源	V	三相200/単相200			
	始動電流	A	20			
	消費電力	冷房	kW	0.649	0.998	1.37
		暖房	kW	0.470	0.602	0.701
	運転電流 三相/単相	冷房	A	2.0/3.5	3.1/5.4	4.3/7.5
		暖房	A	1.5/2.7	1.9/3.4	2.3/4.0
	力率	冷房	%	94	93	92
暖房		%	90	91	88	
燃料消費量(注1)(注4) 都市ガス13A,LPガス[12A]	冷房	kW	36.6[37.7]	49.4[50.9]	64.1[66.1]	
	暖房	kW	34.4[35.5]	44.6[46.0]	64.5[66.5]	
ガスエンジン	定格出力	kW	10.0	12.4	15.7	
	始動方式		AC/DC変換方式DCスターター			
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G			
冷却水	種類		アイシンクーラントS			
		濃度	%	65		
	凍結温度	℃	-35			
	封入量	L	23		28	
	冷却水ポンプ電動機出力	kW	0.13		0.20	
可変容量圧縮機	指定冷凍機油		NL10			
	冷凍機油封入量	L	4			
	クランクケースヒーター	W	24×2			
冷媒	種類		R410A			
	封入量	kg	9.0			
空気吸込口		正面・後面・側面				
空気吹出口		上面				
定格騒音 音響パワーレベル(注5)	標準モード	dB	78	79	83	
	サイレントモード	dB	76	77	81	
送風機	形式×台数		プロペラファン×2			
	定格風量	m³/min	285	330	379	
	電動機出力	W	200×1、240×1	360×1、420×1	530×1、610×1	
配管関係	冷媒ガス管	mm	φ28.6			
	冷媒液管	mm	φ15.9			
	冷媒配管位置		後面右下			
	燃料ガス管		R3/4			
	排気口	mm	φ100			
	排気口位置		上面			
許容配管長 相当長/実長	m	φ40(外径) 200/170				
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m	40			
	室外ユニットが上	m	50			
室内外ユニット間最大許容高低差(注7)	m	15				
外装塗装色(マンセルNo.)		DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似				
法定冷凍トン(注8)	単独設置	RT	10.6			
	連結設置	RT	9.9			
期間成績係数(APFp) 都市ガス13A,LPガス[12A]		2.09[2.08]	2.11[2.10]	2.19[2.18]	2.12[2.11]	

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJIS B 8627条件にて当社測定基準により運転した値です。  
 冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
 低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB 極低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度-7°CDB、-8°CWB  
 (注2) 寒冷地仕様の値です。塩害寒冷地仕様も同質量となります。  
 (注3) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
 (注4) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm³/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。  
 (注5) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
 (注6) 室外ユニット付属のリデューサーにて調整後の配管径です。  
 (注7) 条件により異なります。詳しくはP.53、54をご参照ください。  
 (注8) 組み合わせ可能な最大容量値の室外ユニットと組み合わせた場合の値です。

燃料消費量の m³/h単位への換算方法 
$$m^3/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}} \quad \text{ガス発熱量 (kcal/m}^3\text{): } 10,750 \text{ または } 11,000 \text{ (都市ガス13A)、} 10,000 \text{ (都市ガス12A)、} 24,000 \text{ (LPガス(い号プロパン))}$$

# 室外ユニット仕様表 [冷暖フリー 標準機(寒冷地仕様のみ)]

※塩害寒冷地仕様の数値は下表の寒冷地仕様の値をご参照ください。  
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ		冷暖フリー			
容量		560形	710形	850形	
相当馬力		20馬力	25馬力	30馬力	
					
寒冷地仕様		AFGP560F2ZF	AFGP710F2ZF	AFGP850F2ZF	
メーカー希望小売価格		8,210,000円	9,110,000円	11,000,000円	
冷房能力(注1)	kW	56.0	71.0	85.0	
暖房能力(注1)	kW	63.0	80.0	95.0	
低温暖房能力(注2)	kW	67.0	84.0	95.0	
寒冷地仕様極低温暖房能力(注2)	kW	67.0	68.7	87.2	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,245×1,660×880			
質量(注3)	kg	800	830	900	
電気特性 (注1) (注4)	電源	V 三相200/単相200			
	始動電流	A 20			
	消費電力	冷房	kW 0.914	1.19	1.74
		暖房	kW 0.628	0.744	1.68
	運転電流 三相(単相)	冷房	A 3.2(5.6)	4.0(7.0)	5.5(9.5)
		暖房	A 2.4(4.2)	2.6(4.6)	5.3(9.2)
力率	冷房	% 82	86	92	
	暖房	% 76	79	92	
燃料消費量(注1)(注5) 都市ガス13A,LPガス12A]	冷房	kW 47.8[49.3]	68.1[70.2]	78.8[81.2]	
	暖房	kW 44.5[45.9]	63.5[65.5]	79.4[81.8]	
ガスエンジン	定格出力	kW 12.4	15.7	18.8	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスタータ			
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G		
冷却水	種類	アイシンクーラントS			
	濃度	% 65			
	凍結温度	°C -35			
	封入量	L 24	30		
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10			
	冷凍機油封入量	L 4			
	クランクケースヒーター	W 24×2	24×3		
冷媒	種類	R410A			
	封入量	kg 11.5			
空気吸込口	正面・後面・側面				
空気吹出口	上面				
定格騒音 音響パワーレベル(注6)	標準モード	dB 79	83	86	
	サイレントモード	dB 77	81	84	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2			
	定格風量	m³/min 323	379	428	
	電動機出力	W 321×1、431×1	499×1、572×1	650×1、734×1	
配管関係	冷媒吸入ガス管	mm φ28.6	φ31.8(注7)		
	冷媒高圧ガス管	mm φ22.2(注7)	φ25.4	φ28.6(注7)	
	冷媒液管	mm φ15.9	φ19.1(注7)		
	冷媒配管位置	後面右下			
	燃料ガス管	R3/4			
	排気口	mm φ100	上面		
許容配管長 相当長/実長	室内外ユニット間	m 190/165			
	許容高低差	m 40			
室内外ユニット間最大許容高低差(注8)	室外ユニットが下	m 50			
	室外ユニットが上	m 15			
外装塗装色(マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似				
法定冷凍トン	RT	9.9	9.9	12.7	

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJRA 4069条件にて当社測定基準により運転した値です。

冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB

(注2) 低温暖房能力、極低温暖房能力はJIS B 8627条件にて当社測定基準により運転した値です。

低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB 極低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度-7°CDB、-8°CWB

(注3) 寒冷地仕様値です。塩害寒冷地仕様も同質量となります。

(注4) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。

(注5) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm³/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。

(注6) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件にて準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。

(注7) 室外ユニット付属のリデュースにて調整後の配管径です。

(注8) 条件により異なります。詳しくはP.59をご参照ください。

燃料消費量の m³/h単位への換算方法 
$$m^3/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}} \quad \text{ガス発熱量 (kcal/m}^3\text{): 10,750または11,000 (都市ガス13A)、10,000 (都市ガス12A)、24,000 (LPガス(い号プロパン))}$$

# 室外ユニット仕様表 [E5シリーズ リニューアル対応機 (寒冷地仕様のみ)]



:グリーン購入法適合商品

※塩害寒冷地仕様の数値は下表の寒冷地仕様の値をご参照ください。  
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ	ビル用マルチ(リニューアル対応機)		
容量	224形	280形	355形
相当馬力	8馬力	10馬力	13馬力
寒冷地仕様	<b>AXYGP224E5ZF</b>	<b>AXYGP280E5ZF</b>	<b>AXYGP355E5ZF</b>
メーカー希望小売価格	<b>3,900,000円</b>	<b>4,140,000円</b>	<b>5,240,000円</b>

冷房能力(注1)	kW	22.4	28.0	35.5	
暖房能力(注1)	kW	25.0	31.5	40.0	
低温暖房能力(注1)	kW	26.5	33.5	42.5	
寒冷地仕様極低温暖房能力(注1)	kW	26.5	33.5	35.5	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,077×1,400×880			
質量(注2)	kg	550		595	
電気特性 (注1) (注4)	電源	V 三相200(単相200)(注3)			
	始動電流	A 20			
	消費電力	冷房	kW 0.378	0.602	0.720
		暖房	kW 0.466	0.614	0.527
	運転電流 三相(単相)	冷房	A 1.6(2.8)	2.3(4.0)	2.5(4.4)
		暖房	A 1.9(3.3)	2.4(4.2)	2.0(3.5)
力率	冷房	% 68	76	83	
	暖房	% 71	74	76	
燃料消費量(注1)(注5)	冷房	kW 19.1	29.5	32.0	
	暖房	kW 18.6	25.1	29.8	
ガスエンジン	定格出力	kW 5.0	6.2	7.9	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスターター			
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G		
冷却水	種類	アイシンクーラントS			
	濃度	% 65			
	凍結温度	°C -35			
	封入量	L 15			
	冷却水ポンプ電動機出力	kW 0.08			
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10			
	冷凍機油封入量	L 3	4		
	クランクケースヒーター	W 24	24×2		
冷媒	種類	R410A			
	封入量	kg 9.0			
空気吸入口	正面・後面				
空気吹出口	上面				
定格騒音 音響パワーレベル(注6)	標準モード	dB 71	76	77	
	サイレントモード	dB 69	74	75	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2			
	定格風量	m <sup>3</sup> /min 167	234		
	電動機出力	W 275×2	686×2		
配管関係	冷媒ガス管	mm φ19.1(注7)	φ22.2(注7)	φ25.4	
	冷媒液管	mm φ9.5(注7)	φ12.7		
	冷媒配管位置	後面右下			
	燃料ガス管	R3/4			
	排気口	mm φ80			
	排気口位置	上面			
許容配管長 相当長/実長	m	190/165			
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m 40			
	室外ユニットが上	m 50			
室内ユニット間最大許容高低差	m	15			
外装塗装色(マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似				
法定冷凍トン	RT 4.6	5.4	5.8		
期間成績係数(APFp)	1.46	1.65	1.86		

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJIS B 8627条件にて当社測定基準により運転した値です。  
 冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
 低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB 極低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度-7°CDB、-8°CWB  
 (注2) 寒冷地仕様の値です。塩害寒冷地仕様も同質量となります。  
 (注3) 単相200V仕様は単相電源対応キット(オプション品)の取り付けが必要となります。  
 (注4) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
 (注5) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm<sup>3</sup>/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合がありますので、ご確認ください。  
 (注6) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
 (注7) 室外ユニット付属のリデューサーにて調整後の配管径です。

燃料消費量の m<sup>3</sup>/h単位への換算方法 
$$m^3/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$$
 ガス発熱量(kcal/m<sup>3</sup>):10,750または11,000(都市ガス13A)、10,000(都市ガス12A)、24,000(LPガス(い号プロパン))

# 室外ユニット仕様表 [Gシリーズ リニューアル対応機(寒冷地仕様のみ)]



:グリーン購入法適合商品

※塩害寒冷地仕様の数値は下表の寒冷地仕様の値をご参照ください。  
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ		ビル用マルチ/まとマルチ(リニューアル対応機)				
容量		450形	560形	710形	850形	
相当馬力		16馬力	20馬力	25馬力	30馬力	
 		 		  台数制御		
寒冷地仕様		AWYGP450G1ZF	AWYGP560G1ZF	AWYGP710G2ZF	AWYGP850G2ZF	
メーカー希望小売価格		6,770,000円	7,720,000円	8,700,000円	10,430,000円	
冷房能力(注1)	kW	45.0	56.0	71.0	85.0	
暖房能力(注1)	kW	50.0	63.0	80.0	95.0	
低温暖房能力(注1)	単独設置	53.0	67.0	84.0	86.1	
	連結設置	53.0	67.0	78.3	80.4	
寒冷地仕様 極低温暖房能力(注1)	単独設置	53.0	67.0	68.7	71.4	
	連結設置	53.0	67.0	68.7	68.8	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,195×1,660×880				
質量(注2)	kg	705		720	745	
電気特性 (注1) (注3)	電源	V 三相200/単相200				
	始動電流	A 20				
	消費電力	冷房	0.649	0.998	1.37	1.78
		暖房	0.470	0.602	0.701	1.66
	運転電流 三相/単相	冷房	2.0/3.5	3.1/5.4	4.3/7.5	5.5/9.6
		暖房	1.5/2.7	1.9/3.4	2.3/4.0	5.1/8.9
力率	冷房	94	93	92	93	
	暖房	90	91	88	94	
燃料消費量(注1)(注4) 都市ガス13A,LPガス[12A]	冷房	36.6[37.7]	49.4[50.9]	64.1[66.1]	80.1[82.6]	
	暖房	34.4[35.5]	44.6[46.0]	64.5[66.5]	80.2[82.7]	
ガスエンジン	定格出力	kW 10.0 12.4 15.7 18.8				
	始動方式	AC/DC変換方式DCスターター				
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G			
冷却水	種類	アイシンクーラントS				
	濃度	% 65				
	凍結温度	℃ -35				
	封入量	L 23		L 28		
	冷却水ポンプ電動機出力	kW 0.13		kW 0.20		
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10				
	冷凍機油封入量	L 4				
	クランクケースヒーター	W 24×2				
冷媒	種類	R410A				
	封入量	kg 9.0				
空気吸込口	正面・後面・側面					
空気吹出口	上面					
定格騒音 音響パワーレベル(注5)	標準モード	78	79	83	86	
	サイレントモード	76	77	81	84	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2				
	定格風量	m <sup>3</sup> /min 285	m <sup>3</sup> /min 330	m <sup>3</sup> /min 379	m <sup>3</sup> /min 403	
	電動機出力	W 200×1、240×1	W 360×1、420×1	W 530×1、610×1	W 670×1、760×1	
配管関係	冷媒ガス管	mm φ28.6		mm φ31.8(注6)		
	冷媒液管	mm φ15.9		mm φ19.1(注6)		
	冷媒配管位置	後面右下				
	燃料ガス管	R3/4				
	排気口	mm φ100				
	排気口位置	上面				
排気ドレンホース	mm φ40(外径)					
許容配管長 相当長/実長	m	200/170				
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m 40				
	室外ユニットが上	m 50				
室内ユニット間最大許容高低差(注7)	m	15				
外装塗装色(マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似					
法定冷凍トン(注8)	単独設置	RT 10.6				
	連結設置	RT 9.9				
期間成績係数(APFp) 都市ガス13A,LPガス[12A]		2.09[2.08]	2.11[2.10]	2.19[2.18]	2.12[2.11]	

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJIS B 8627条件にて当社測定基準により運転した値です。  
 冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
 低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB 極低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度-7°CDB、-8°CWB  
 (注2) 寒冷地仕様の値です。塩害寒冷地仕様も同質量となります。  
 (注3) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
 (注4) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm<sup>3</sup>/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。  
 (注5) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件にて準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
 (注6) 室外ユニット付属のリデューサーにて調整後の配管径です。  
 (注7) 条件により異なります。詳しくはP.53、54をご参照ください。  
 (注8) 組み合わせ可能な最大容量の室外ユニットと組み合わせした場合の値です。



燃料消費量の m<sup>3</sup>/h単位への換算方法 
$$m^3/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量 (kcal/m}^3\text{)}} \quad \text{ガス発熱量 (kcal/m}^3\text{): } 10,750 \text{ または } 11,000 \text{ (都市ガス13A)、} 10,000 \text{ (都市ガス12A)、} 24,000 \text{ (LPガス(い号プロパン))}$$

室外ユニット Gシリーズ「GHPエグゼアIII」仕様表

# 室外ユニット仕様表 [冷暖フリー リニューアル対応機 (寒冷地仕様のみ)]



※塩害寒冷地仕様の数値は下表の寒冷地仕様の値をご参照ください。  
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、配管部材費・工事費などは含まれておりません。

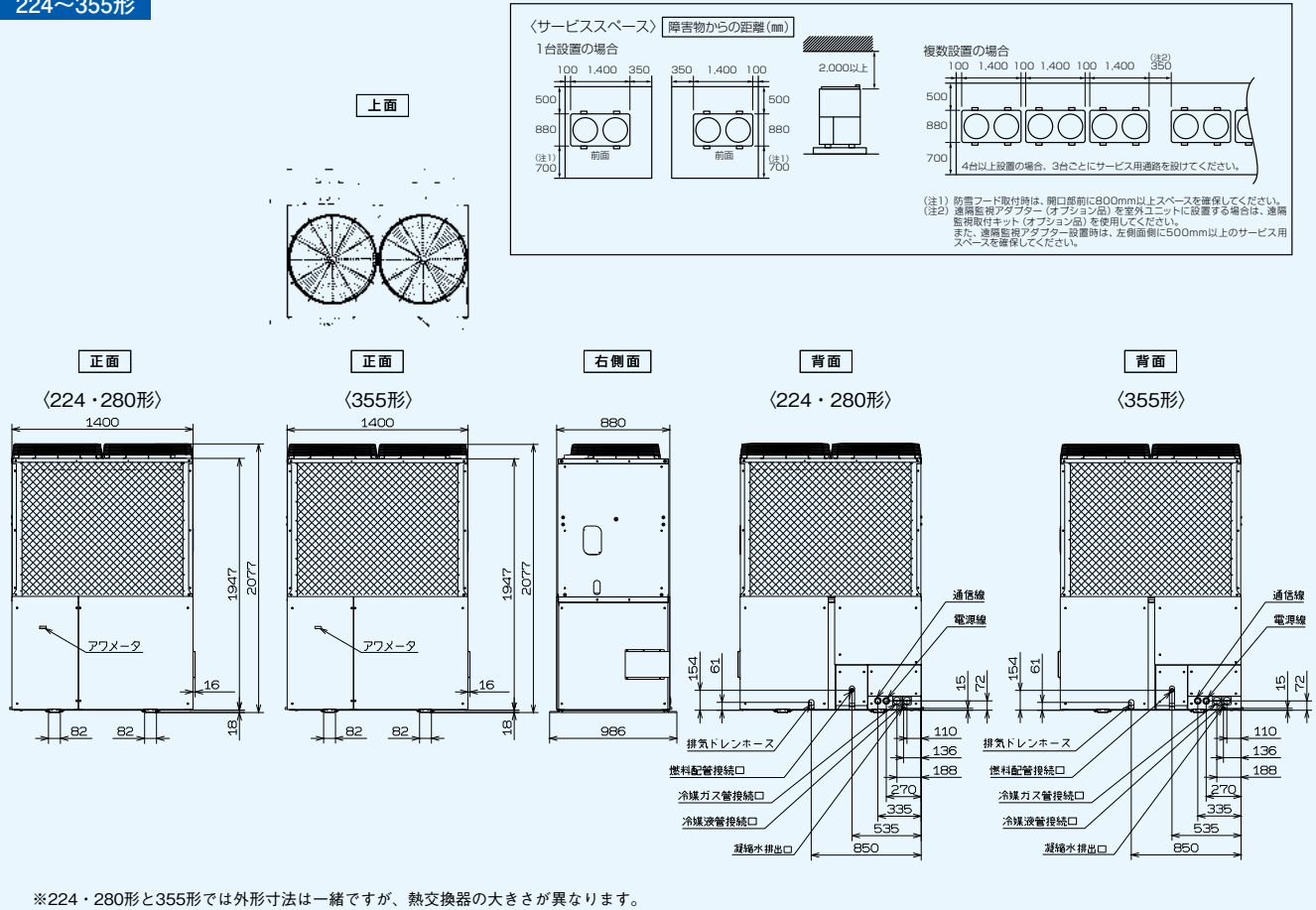
タイプ		冷暖フリー(リニューアル対応機)			
容量		560形	710形	850形	
相当馬力		20馬力	25馬力	30馬力	
					
寒冷地仕様		AFYGP560F2ZF	AFYGP710F2ZF	AFYGP850F2ZF	
メーカー希望小売価格		8,330,000円	9,230,000円	11,120,000円	
冷房能力(注1)	kW	56.0	71.0	85.0	
暖房能力(注1)	kW	63.0	80.0	95.0	
低温暖房能力(注2)	kW	67.0	84.0	95.0	
寒冷地仕様極低温暖房能力(注2)	kW	67.0	68.7	87.2	
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,245×1,660×880			
質量(注3)	kg	805	835	905	
電気特性 (注1) (注4)	電源	V 三相200V/単相200			
	始動電流	A 20			
	消費電力	冷房	kW 0.914	1.19	1.74
		暖房	kW 0.628	0.744	1.68
	運転電流 三相(単相)	冷房	A 3.2(5.6)	4.0(7.0)	5.5(9.5)
		暖房	A 2.4(4.2)	2.6(4.6)	5.3(9.2)
力率	冷房	% 82	86	92	
	暖房	% 76	79	92	
燃料消費量(注1)(注5) 都市ガス13A,LPガス12A]	冷房	kW 47.8[49.3]	68.1[70.2]	78.8[81.2]	
	暖房	kW 44.5[45.9]	63.5[65.5]	79.4[81.8]	
ガスエンジン	定格出力	kW 12.4	15.7	18.8	
	始動方式	AC/DC変換方式DCスタータ			
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G		
冷却水	種類	アイシンクーラントS			
	濃度	% 65			
	凍結温度	°C -35			
	封入量	L 24	30		
	冷却水ポンプ電動機出力	kW 0.13		0.20	
可変容量圧縮機	指定冷凍機油	NL10			
	冷凍機油封入量	L 4			
	クランクケースヒーター	W 24×2		24×3	
冷媒	種類	R410A			
	封入量	kg 11.5			
空気吸込口	正面・後面・側面				
空気吹出口	上面				
定格騒音 音響パワーレベル(注6)	標準モード	dB 79	83	86	
	サイレントモード	dB 77	81	84	
送風機	形式×台数	プロペラファン×2			
	定格風量	m³/min 323	379	428	
	電動機出力	W 321×1、431×1	499×1、572×1	650×1、734×1	
配管関係	冷媒ガス管	mm φ28.6	φ31.8(注7)		
	冷媒高低圧ガス管	mm φ22.2(注7)	φ25.4	φ28.6(注7)	
	冷媒液管	mm φ15.9	φ19.1(注7)		
	冷媒配管位置	後面右下			
	燃料ガス管	R3/4			
	排気口	mm φ100			
排気口位置	上面				
	排気口レネホース	mm φ40(外径)			
許容配管長 相当長/実長	m	190/165			
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m 40			
	室外ユニットが上	m 50			
室内ユニット間最大許容高低差(注8)	m	15			
外装塗装色(マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2) 近似				
法定冷凍トン	RT	9.9	9.9	12.7	

(注1) 冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJRA 4069条件にて当社測定基準により運転した値です。  
 冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB  
 (注2) 低温暖房能力、極低温暖房能力はJIS B 8627条件にて当社測定基準により運転した値です。  
 低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB 極低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度-7°CDB、-8°CWB  
 (注3) 寒冷地仕様の値です。塩害寒冷地仕様も同質量となります。  
 (注4) 電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。  
 (注5) 燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm³/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。  
 (注6) 定格騒音 音響パワーレベルはJIS B 8627条件にて準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。  
 (注7) 室外ユニット付属のリデューサーにて調整後の配管径です。  
 (注8) 条件により異なります。詳しくはP.59をご参照ください。  
 ※本GHPリニューアル対応機には、外付けフィルタドライヤーおよびストレーナーの取り付けが必要となります。

燃料消費量の m³N/h単位への換算方法 
$$m^3N/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}} \quad \text{ガス発熱量 (kcal/m}^3\text{): 10,750または11,000 (都市ガス13A)、10,000 (都市ガス12A)、24,000 (LPガス(い号プロパン))}$$

ビル用マルチタイプ外形図

224~355形



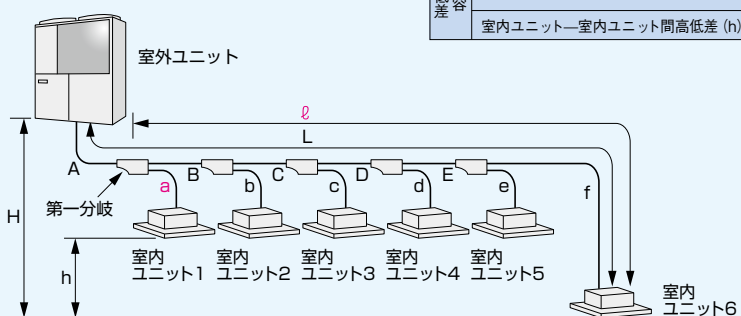
ビル用マルチタイプシステム例

全機種対応(注1)  
 ■最遠配管長(相当長/実長)  
**190/165m以下**  
 ■配管総延長  
**520m以下**

第一分岐以降の最遠配管長が  
**60m以下**になりました  
 ※第一分岐以降配管長差は40m以下です。

配管長許容	第一分岐以降 配管長差	ℓ-a (注2)	40m以下
最遠配管長相当長/実長(L)	A+B+C+D+E+f	190/165m以下	
第一分岐以降の最遠配管長(ℓ)	B+C+D+E+f	60m以下	
高低差許容	室外ユニット-室内ユニット間高低差(H)	室外ユニットが上設置の場合	50m以下
	室内ユニット-室内ユニット間高低差(h)	室外ユニットが下設置の場合	40m以下
			15m以下

(注2) a: 第一分岐後、最短配管長の場合



(注1) 室内ユニット接続容量が130%を超える場合、最遠配管長が100m以下(実長)、配管総延長が350m以下になりますので、ご注意ください。

最大**32**台までの室内ユニットの  
 個別運転が可能  
 室内ユニット接続容量**50~200%**(注3)

(注3) 室内ユニット運転容量が130%を超え、かつ、外気温度が43℃以上、室内温度が35℃以上の場合、機器の保護制御が働くことがあります。  
 ※寒冷地仕様の場合の室内ユニット接続容量は最大130%となります。  
 また、室内ユニット接続台数も下記の通りとなります。(下表参照)

■寒冷地仕様の場合

室外ユニット	224形	280形	355形
室内ユニット接続台数	1~13台	1~16台	1~20台

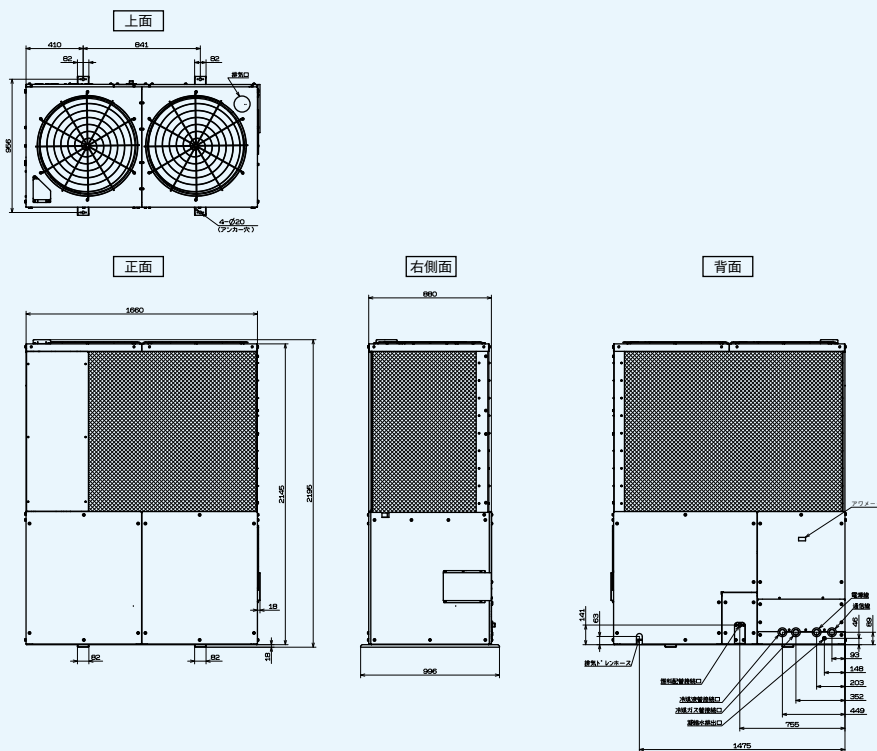
室内ユニット接続可能範囲

室外ユニット	224形	280形	355形
室内ユニット接続容量範囲	50~200% (注4) (注5) (同時運転200%まで)		
室内ユニット接続容量合計	11.2~44.8 kW以内	14.0~56.0 kW以内	17.8~71.0 kW以内
接続可能室内ユニット(床置ダクト形以外)(床置ダクト280形以下)	22~224形	22~280形	
接続可能室内ユニット(床置ダクト355形以上)(注6)	-	-	355形
室内ユニット接続台数	1~20台	1~25台	1~32台
室内ユニット組み合わせ	異種異容量も可		

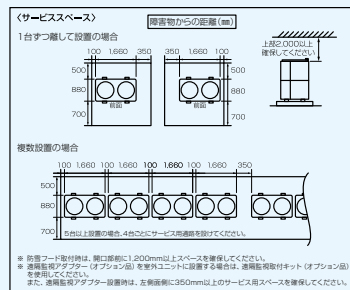
(注4) 100%を超える同時運転の場合、各室内ユニットの能力が多少減少します。200%同時運転の場合は、各室内ユニットの能力がほぼ半分となります。  
 (注5) 外気処理エアコンをご使用の場合は、室内ユニット接続容量が室外ユニット容量の100%以下となるよう接続してください。また、外気処理エアコンと他の室内ユニットを混在する場合は室内ユニット接続容量が室外ユニット容量の100%以下かつ外気処理エアコンの接続容量が室外ユニット容量の30%以下となるよう接続してください。  
 (注6) 355形以上の床置ダクト形と室外ユニットの組み合わせは、355形の室内ユニット1台と355形室外ユニット1台の組み合わせに限り接続が可能です。

室外ユニット E5シリーズ 外形図・システム例

## ビル用マルチ/まとマルチタイプ外形図 [単独設置]



※ 室外ユニットは定期点検のために下記のサービススペースが必要となります。実際の設置にあたっては、ショートサーキットを考慮のうえ、設置スペースを決定してください。



室外ユニット Gシリーズ「GHPエグゼアⅢ」外形図・システム例

## ビル用マルチ/まとマルチタイプシステム例 [単独設置]

全機種対応

最遠配管長

相当長: **200m**以下  
実長: **170m**以下

配管総延長  
**520m**以下

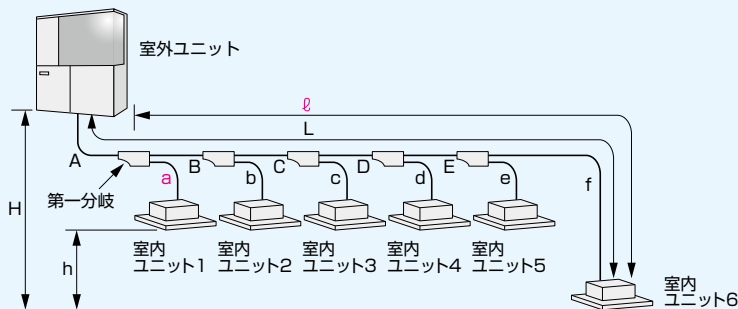
第一分岐以降の最遠配管長が

**90m**以下になりました

※ 第一分岐以降配管長差は70m以下です。

配管許容長	第一分岐以降 配管長差	$\ell - a$ (注1)	70m以下
	最遠配管長相当長/実長 (L)	A+B+C+D+E+f	200/170m以下
	第一分岐以降の最遠配管長 ( $\ell$ )	B+C+D+E+f	90m以下
高低差許容差	室外ユニット—室内ユニット間高低差 (H)	室外ユニットが上設置の場合	50m以下
		室外ユニットが下設置の場合	40m以下
	室内ユニット—室内ユニット間高低差 (h)	$35 \cdot \frac{(\ell - a)}{2}$ m以下ただし0以上15m以下	

(注1) a: 第一分岐後、最短配管長の場合



最大 **50** 台までの

室内ユニットの個別運転が可能

室内ユニット接続容量 **50~130%**

(注2) 100%を超える同時運転の場合、各室内ユニットの能力が多少減少します。  
(注3) 外気処理エアコンをご使用の場合は、室内ユニット接続容量が室外ユニット容量の100%以下となるよう接続してください。また、外気処理エアコンと他の室内ユニットを混在する場合は室内ユニット接続容量が室外ユニット容量の100%以下かつ外気処理エアコンの接続容量が室外ユニット容量の30%以下となるよう接続してください。  
(注4) 1120形以上の床置ダクト形と室外ユニットの組み合わせについては、P.120「接続可能な組み合わせ一覧」をご参照ください。

### 室内ユニット接続可能範囲

室外ユニット	450形	560形	710形	850形
室内ユニット接続容量範囲	50~130% (注2) (注3) (同時運転130%まで)			
室内ユニット接続容量合計	22.5~58.5 kW以内	28.0~72.8 kW以内	35.5~92.3 kW以内	42.5~110.5 kW以内
接続可能室内ユニット (床置ダクト形以外 床置ダクト280形以下)	22~280形			
接続可能室内ユニット (床置ダクト355形以上) (注4)	450形	560形	355形×2台 775形	450形×2台 775形
室内ユニット接続台数	1~26台	1~33台	1~41台	1~50台
室内ユニット組み合わせ	異種異容量も可			

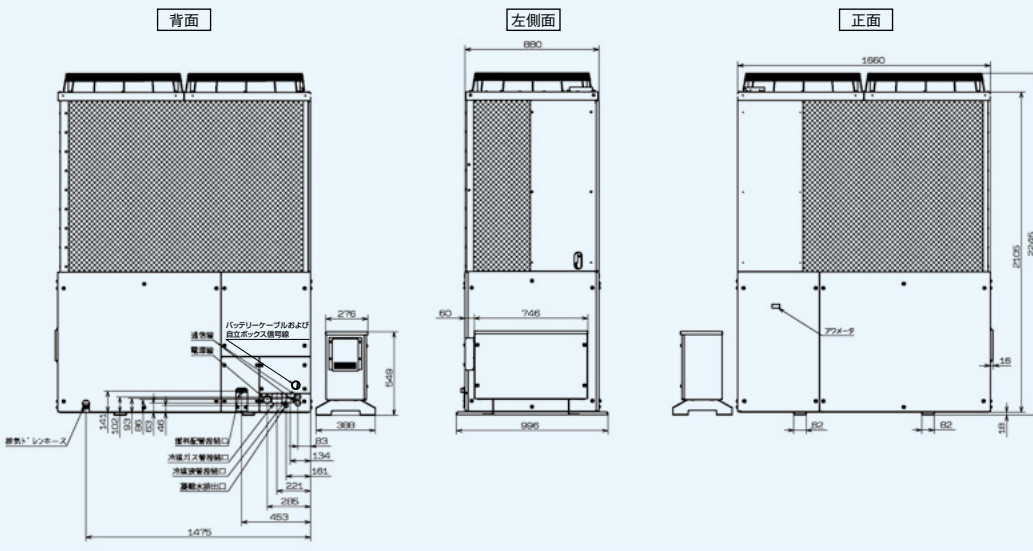
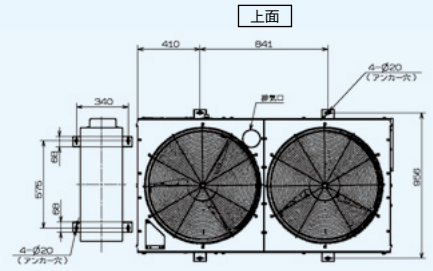
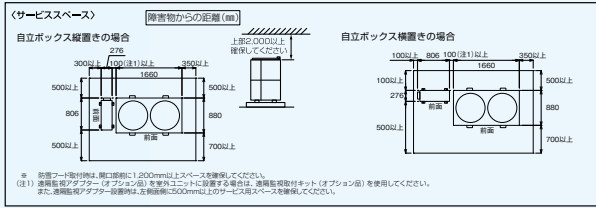




## GHPハイパワープラス(自立ボックス)外形図

### 560形

- ※室外ユニットは定期点検のために下記のサービススペースが必要となります。実際の設置にあたっては、ショートサーキットを考慮の上、設置スペースを決定してください。
- ※自立ボックスの据付位置は左右どちらでも可能です。
- ※右側に自立ボックスを据え付ける場合、オプション品の配線で届く範囲での施工としてください。
- ※自立ボックスの設置可能範囲は、付属のバッテリーケーブル(約2.5m)が届く範囲です。
- ただし必ずサービススペースを確保してください。



室外ユニット GHPハイパワープラス 外形図・システム例

## GHPハイパワープラスシステム例

### 最遠配管長

相当長: **190m**以下  
実長: **165m**以下

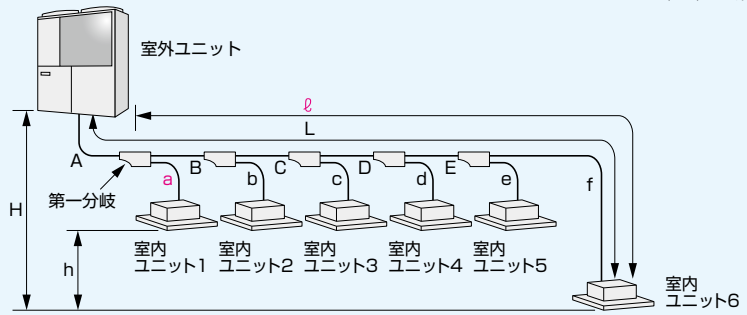
### 配管総延長

**520m**以下

第一分岐以降の最遠配管長が **90m**以下になりました  
※第一分岐以降配管長差は70m以下です。

配管許容	第一分岐以降 配管長差	$l-a$ (注1)	70m以下
	最遠配管長相当長/実長 (L)	A+B+C+D+E+f	190/165m以下
	第一分岐以降の最遠配管長 (l)	B+C+D+E+f	90m以下
高低許容	室外ユニット-室内ユニット間高低差 (H)	室外ユニットが上設置の場合	50m以下
	室内ユニット-室内ユニット間高低差 (h)	室外ユニットが下設置の場合	40m以下

(注1) a: 第一分岐後、最短配管長の場合



### 最大 **11** 台までの(注2)

室内ユニットの個別運転が可能

室内ユニット接続容量 **96.4~130%**

- (注2) 自立モードで空調する場合
- (注3) 100%を超える同時運転の場合、各室内ユニットの能力が多少減少します。
- (注4) 外気処理エアコンをご使用の場合は、室内ユニット接続容量が室外ユニット容量の100%以下となるよう接続してください。また、外気処理エアコンと他の室内ユニットを混在する場合は室内ユニット接続容量が室外ユニット容量の100%以下かつ外気処理エアコンの接続容量が室外ユニット容量の30%以下となるよう接続してください。
- (注5) 自立ユニットを使用する場合、発電のみモードはありません。
- (注6) 自立ユニットを使用する場合、表記は接続する室外ユニット1台あたりの条件となります。
- ※ 自立運転時に運転させる室内ユニットには必ずリモコンを取り付けてください。
- ※ 停電時の自立運転は発電を優先した特殊な運転となりますので、空調能力は通常運転時より若干低下します。(運転条件によっては、冷えない、暖まらない場合があります。)
- ※ 電力を消費する室内ユニットオプション品の取り付けは当社営業所までご相談ください。

### 室内ユニット接続可能範囲

室外ユニット	560形		
使用条件	自立運転(空調+発電)	自立運転(発電のみ)(注5)	
	室外-室内ユニット同一電源(自立切替盤、自立ユニットを経由)	室外-室内ユニット同一電源(自立切替盤を経由)	室外-室内ユニット別電源(自立切替盤を経由しない)
室内ユニット接続容量範囲(注6)	96.4~130%(注3)(同時運転130%まで)		50~130%(注3)(注4)(同時運転130%まで)
室内ユニット接続容量合計(注6)	54.0~72.8kW		28.0~72.8kW
接続可能室内ユニット(注6)	※P.57参照	Gシリーズビル用マルチ/まるとマルチ560形(単独設置)の場合と同様(注4)	
室内ユニット接続台数(注6)	11台まで	33台まで	
室内ユニット組み合わせ	異種異容量も可		



## GHPハイパワープラスに接続可能な室内ユニットは8タイプ(22~160形)

天井埋込カセット形 <b>ラウンドフロータイプ</b>  詳細はP.62へ <b>AXFP-NA</b>	天井埋込カセット形 <b>S-ラウンドフロータイプ</b>  詳細はP.74へ <b>AXFP-EA</b>	天井埋込カセット形 <b>エコ・ダブルフロータイプ</b>  ※写真のパネルはエコパネルとなります。 詳細はP.83へ <b>AXCP-EA</b>	天井埋込カセット形 <b>シングルフロー(コーナー)タイプ</b>  詳細はP.89へ <b>AXKP-EB</b>
天井ビルトイン形 (吸込ハーフパネル)  詳細はP.93へ <b>AXSP-EB</b>	天井埋込ダクト形  詳細はP.100へ <b>AXMP-EB</b>	天井吊形  詳細はP.112へ <b>AXHP-NA</b>	壁掛形  ※画像は28~56形 詳細はP.116へ <b>AXAP-EB/MA</b>

### ■接続可能室内ユニット容量

タイプ	容量											
	22形	28形	36形	45形	56形	71形	80形	90形	112形	140形	160形	
天井埋込カセット形	ラウンドフロータイプ AXFP-NA	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	S-ラウンドフロータイプ AXFP-EA	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	エコ・ダブルフロータイプ AXCP-EA	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	シングルフロー(コーナー)タイプ AXKP-EB	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—
天井ビルトイン形 AXSP-EB	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	—	
天井埋込ダクト形 AXMP-EB	—	—	—	●	●	●	—	●	●	●	●	
天井吊形 AXHP-NA	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
壁掛形 AXAP-EB/MA	—	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	

※●は25年4月より接続可能となった室内ユニットです。

※室外ユニットと室内ユニットを同一電源とし、自立モードで空調しない場合は、Gシリーズビル用マルチ/まとマルチ560形〔単独設置〕の場合と同じ機種、台数の室内ユニットが接続可能ですが、接続可能容量は96.4~130%となります。

※室外ユニットと室内ユニットを別電源とし、自立モードで空調しない場合は、Gシリーズビル用マルチ/まとマルチ560形〔単独設置〕の場合と同じ機種、台数、接続可能容量の室内ユニットが接続可能です。

※新旧室内ユニットが同一系統に混在する場合は、当社営業所までお問い合わせください。

※上記以外の機種・容量の組み合わせについては、当社営業所までお問い合わせください。

### ■ハイパワープラスの操作方法などについて動画でご紹介しています。

#### ●事前確認編

事前に確認いただきたいことをご説明しています。



<https://www.aisin.com/jp/product/energy/ghp/special/garally/index.html#hpp1>

#### ●自立運転のしかた(自立切替盤編)

自立切替盤の操作方法についてご説明しています。



<https://www.aisin.com/jp/product/energy/ghp/special/garally/index.html#hpp2>

#### ●自立運転のしかた(自立ユニット編)

自立ユニットの操作方法についてご説明しています。

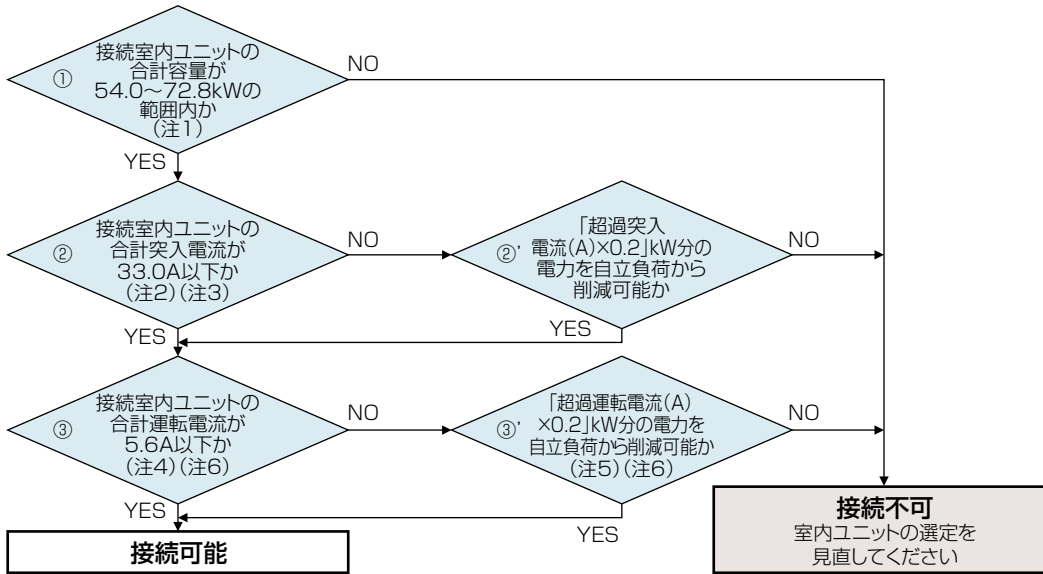


<https://www.aisin.com/jp/product/energy/ghp/special/garally/index.html#hpp3>

# 室内ユニット接続可否判定

接続可否判定フローチャートにより室内ユニットの接続可否判定をしてください。

## ● 接続可否判定フローチャート



- (注1) 天井吊形 (MA型以降) で160形×2台 (合計容量32.0kW)、×3台 (合計容量48.0kW) については接続可となります。
- (注2) <表1>より算出してください。
- (注3) 接続室内ユニットの合計突入電流が43.0Aを超えた場合は接続不可です。
- (注4) <表2>より算出してください。
- (注5) 超過運転電流(A)×0.2 ≤ 超過突入電流(A)×0.2の場合は、追加で自立負荷から電力を削除する必要はありません。
- (注6) 自立切替盤の場合、合計運転電流5.0Aを超えるときは室内ユニット電源ブレーカーを10Aまたは15Aに変更してください。自立ユニットの場合、合計運転電流10.0Aを超えるときは室内ユニット電源ブレーカーを15Aに変更してください。(富士電機(株)製: EW32AAG-2P 10Aまたは15A 30mA(現地調達))

<表1>室内ユニット突入電流表

タイプ		突入電流 (A)											
		22形	28形	36形	45形	56形	71形	80形	90形	112形	140形	160形	
天井埋込カセット形	ラウンドフロータイプ	AXFP-NA	—	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
	S-ラウンドフロータイプ	AXFP-EA	—	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
	エコ・ダブルフロータイプ	AXCP-EA	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	8.1	8.1	8.1	8.1
	シングルフロー(コーナー)タイプ	AXKP-EB	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	—	—	—	—	—
天井ビルトイン形		AXSP-EB	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	10.6	—	10.6	10.6	10.6	—
天井埋込ダクト形		AXMP-EB	—	—	—	8.1	8.1	8.1	—	8.1	8.1	8.1	8.1
天井吊形		AXHP-NA	—	—	4.05	4.05	4.05	4.05	4.05	4.05	4.05	8.1	8.1
壁掛形		AXAP-EB/MA	—	4.05	4.05	4.05	4.05	7.55	—	—	—	—	—

※接続室内ユニットの判定用の評価値を表します。室内ユニットの突入電流を保証する値ではありません。

<表2>室内ユニット運転電流表

(50/60Hz)

タイプ		運転電流 (A)											
		22形	28形	36形	45形	56形	71形	80形	90形	112形	140形	160形	
天井埋込カセット形	ラウンドフロータイプ	AXFP-NA	—	0.2/0.2	0.2/0.2	0.3/0.3	0.3/0.3	0.5/0.5	0.7/0.7	0.7/0.7	1.1/1.1	1.2/1.2	1.3/1.3
	S-ラウンドフロータイプ	AXFP-EA	—	0.2/0.2	0.2/0.2	0.3/0.3	0.3/0.3	0.4/0.4	0.5/0.5	0.8/0.8	1.3/1.3	1.3/1.3	1.3/1.3
	エコ・ダブルフロータイプ	AXCP-EA	0.2/0.2	0.3/0.3	0.3/0.3	0.3/0.3	0.4/0.4	0.4/0.4	0.5/0.5	0.6/0.6	0.6/0.6	0.9/0.9	1.2/1.2
	シングルフロー(コーナー)タイプ	AXKP-EB	0.2/0.2	0.3/0.3	0.3/0.3	0.4/0.4	0.6/0.6	0.6/0.6	—	—	—	—	—
天井ビルトイン形		AXSP-EB	0.3/0.3	0.3/0.3	0.4/0.4	0.6/0.6	0.7/0.7	0.7/0.7	—	0.8/0.8	1.0/1.0	1.3/1.3	—
天井埋込ダクト形(機外静圧最大時)		AXMP-EB	—	—	—	1.2/1.2	1.2/1.2	1.5/1.5	—	2.2/2.2	2.4/2.4	2.9/2.9	2.9/2.9
天井吊形		AXHP-NA	—	—	0.6/0.6	0.6/0.6	0.6/0.6	0.6/0.6	0.6/0.6	1.2/1.2	1.3/1.3	1.0/1.0	1.6/1.6
壁掛形		AXAP-EB/MA	—	0.4/0.4	0.3/0.3	0.4/0.4	0.6/0.6	0.5/0.5	—	—	—	—	—

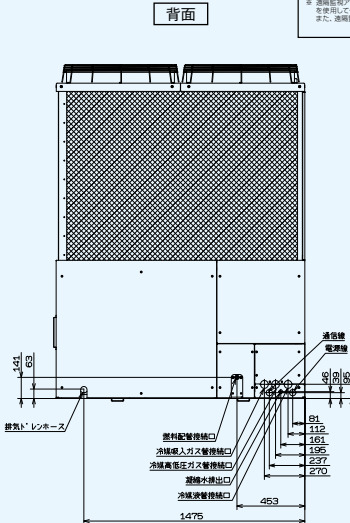
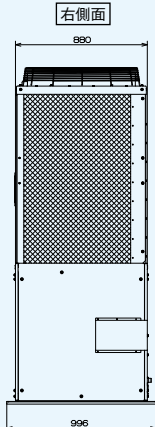
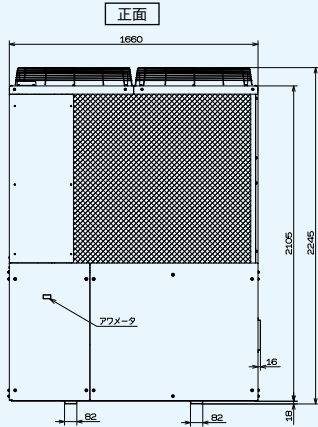
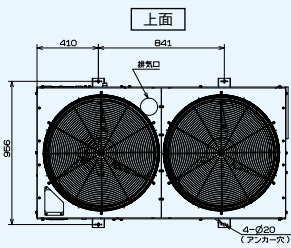
※冷房時または暖房時のより大きい値を記載しています。

### 【計算例】 (①~③は●接続可否判定フローチャート内の数を示す)

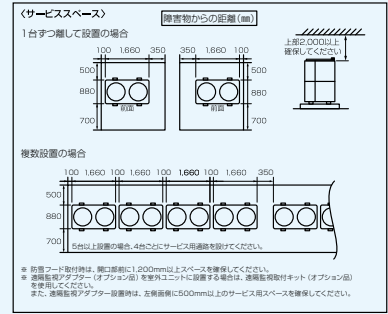
自立負荷: 2kW 電源周波数: 50Hz 選定室内ユニット: AXFP140NA×1台、AXCP71EA×2台、AXMP140EB×3台 の場合

- ① 接続室内ユニットの合計容量を算出  
 $14.0kW \times 1台 + 7.1kW \times 2台 + 14.0kW \times 3台 = 70.2kW \Rightarrow$  合計容量が96.4~130%以内であるため接続可能
  - ② 接続室内ユニットの合計突入電流を算出  
 <表1>より  $4.2A \times 1台 + 4.2A \times 2台 + 8.1A \times 3台 = 36.9A \Rightarrow$  合計突入電流が33.0Aより3.9A超えるため自立負荷から超過分電力の削減が必要
  - ③ 自立負荷から削除する電力を算出  
 ②より  $3.9A(超過突入電流) \times 0.2(固定係数) = 0.78kW \Rightarrow$  自立負荷から0.78kW分の電力を削除できれば接続可能
  - ④ 接続室内ユニットの合計運転電流を算出  
 <表2>より  $1.2A \times 1台 + 0.4A \times 2台 + 2.9A \times 3台 = 10.7A \Rightarrow$  合計運転電流が5.6Aより5.1A超えるため自立負荷から追加で電力の削減が必要か検討
  - ⑤ 自立負荷から追加で削除する電力を算出  
 ④、③より  $5.1A(超過運転電流) \times 0.2 = 1.02kW \geq 0.78kW(自立負荷からの削除電力) \Rightarrow$  超過突入電流もしくは超過運転電流のどちらか大きい数値分の電力を削除できれば接続可能
- 結果: この室内ユニットの組み合わせは自立負荷から1.02kW分の電力を削除できれば接続可能

冷暖フリータイプ外形図



※室外ユニットは定期点検のために下記のサービススペースが必要となります。実際の設置にあたっては、ショートサーキットを考慮のうえ、設置スペースを決定してください。



室外ユニット  
冷暖フリー  
外形図・システム例

冷暖フリータイプシステム例

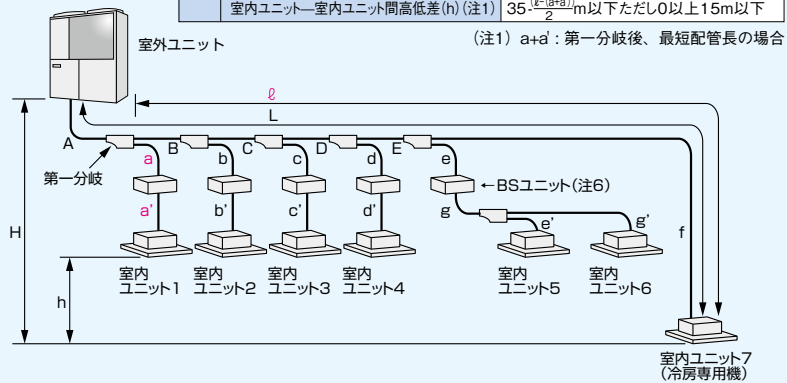
**全機種対応**

**最遠配管長**  
相当長: **190m**以下  
実長: **165m**以下

**配管総延長**  
**520m**以下

第一分岐以降の最遠配管長が  
**90m**以下になりました  
※第一分岐以降配管長差は70m以下です。

配管許容長	第一分岐以降 配管長差 (注1)	$l - (a+a')$	70m以下
	最遠配管長相当長/実長 (L)	A+B+C+D+E+f	190/165m以下
	第一分岐以降の最遠配管長 (l)	B+C+D+E+f	90m以下
高低差許容	室外ユニット—室内ユニット間高低差 (H)	室外ユニットが上設置の場合	50m以下
	室内ユニット—室内ユニット間高低差 (h) (注1)	室内ユニットが下設置の場合	40m以下



最大**50**台までの  
室内ユニットの個別運転が可能  
室内ユニット接続容量**50~130%**

室内ユニット接続可能範囲

■冷暖フリー-GHP			
室外ユニット	560形	710形	850形
室内ユニット接続容量範囲	50~130% (注2)(注3)(注4)(同時運転130%まで)		
室内ユニット接続容量合計(注4)	28.0~72.8 kW以内	35.5~92.3 kW以内	42.5~110.5 kW以内
接続可能室内ユニット	22~280形		
室内ユニット接続台数	1~33台	1~41台	1~50台
室内ユニット組み合わせ	異種異容量も可		

(注2) 100%を超える同時運転の場合、各室内ユニットの能力が多少減少します。  
 (注3) 外気処理エアコンをご使用の場合は、室内ユニット接続容量が室外ユニット容量の100%以下となるよう接続してください。また、外気処理エアコンと他の室内ユニットを混在する場合は室内ユニット接続容量が室外ユニット容量の100%以下かつ外気処理エアコンの接続容量が室外ユニット容量の30%以下となるよう接続してください。  
 (注4) BSユニットを使用せず室内ユニットを接続した場合は、冷房専用機としての使用となります。冷房専用機は接続室内ユニット合計容量の50%以下となるようにしてください。冷房専用の室内ユニットは、冷媒配管の吸入ガス管・液管と接続します。  
 (注5) BS(V)~P160Dは、冷暖切換を行える分岐系統を複数集めたタイプのBSユニットです。接続可能条件は1分岐あたりでの条件となります。  
 (注6) 本図はBSユニット個別タイプを接続した場合の配管例です。BSユニット集合タイプを接続した場合の配管例は、室外ユニットに付属の施工説明書をご参照ください。

■BSユニット			
個別タイプ	ABSGP112C	ABSGP180C	ABSGP280C
1分岐あたり室内ユニット接続合計容量	11.2kW以下	11.2kWを超え18.0kW以下	18.0kWを超え28.0kW以下
1分岐あたり室内ユニット接続台数	1~5台	1~8台	1~8台
集合タイプ(注5)			
1分岐あたり室内ユニット接続合計容量	16.0kW以下		
1分岐あたり室内ユニット接続台数	1~5台		
全分岐合計容量	44.8kW以下	67.2kW以下	85.0kW以下

## ■ 冷暖フリー接続可能室内ユニットラインアップ

●：接続可 ×：接続不可 -：該当機種なし

タイプ	容量	22形	28形	36形	45形	56形	71形	80形	90形	112形	140形	160形	224形	280形
天井埋込 カセット形	ラウンドフロータイプ	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-
	S-ラウンドフロータイプ	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-
	エコダブルフロータイプ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-
	シングルフロー(コーナー)タイプ	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-
天井ビルトイン形	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	-	-	-	
天井埋込ダクト形	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	●	
天井埋込ダクト形 コンパクトタイプ (注1)	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
天井吊形	-	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-
壁掛形	-	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-
壁ビルトイン形 (注1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	●	●
壁ビルトイン形 下吹出タイプ (注1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	●	●
床置ローボーイ形 露出タイプ	-	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-
床置ローボーイ形 埋込タイプ (注1)	-	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-
厨房用エアコン (注1)	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	●	-	-	-
病院用クリーンエアコン (注1)	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-
工場用エアコン	天井吊形 (注1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	-	×	×
	フレキシブルキューブ(注1)	-	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外気処理エアコン	天井埋込ダクト形 (注1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	●	●
	壁ビルトイン形 (注1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●
外気処理タイプ	天井埋込ダクト形 (注1)	-	●	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-

タイプ	容量	140形	224形	280形	355形	450形	560形	775形	1120形	1400形	1600形	2240形
床置ダクト形 (注1)		●	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×
工場用エアコン	床置ダクト形 (注1)	-	-	×	-	×	×	-	-	-	-	-

(注1) 受注生産品となります。  
 ※新旧室内ユニットが同一系統に混在する場合は、当社営業所までお問い合わせください。

### 空調でこんなお悩みはありませんか？

**ピーク時の消費電力を大幅に削減したい**

Gシリーズなら、EHPと比べて消費電力量が約6%なので、ピーク時のデマンド低減や省エネに貢献できます。

※定格時冷暖平均、450～850形単独設置時にて同等のEHPとの比較  
 ※GHPの値はJIS B 8627、EHPの値はJRA4002による条件に基づいています。

解決!

**老朽化した空調機をリニューアルして、ガス代や電気代を削減したい!**

旧型のGHPから高効率化したGHPへのリニューアルで、ガス消費量・消費電力量を低減できるので、エネルギーコストを削減できます。

解決!

**空調機を更新したいが、業務をストップさせたくない**

GHPはもちろんEHPの既設配管を配管洗浄レスでそのまま利用(注1)できるため、工期を短縮でき、業務への影響を最小限に抑えられます。

(注1) 設置状況、機種によって洗浄が必要な場合があります。

解決!

**フロアに余裕をもたせて、新規システムの導入に備えたい**

既設の複数の室外ユニットを1台にまとめて省スペース、軽量化。建物構造への負担を軽減できます。配管もまとまるため、工事にかかる費用を削減できます。

解決!

## 塩害仕様(受注生産:納期2箇月)

海岸からの潮風の影響を受けやすい場所に室外ユニットを設置される場合、腐食防止のため、「塩害仕様室外ユニット」をご使用ください。

### ●据付条件と設置可能地域

塩害仕様をご使用いただける地域は、室外ユニットの据付条件や、立地・地形、周辺環境条件により異なりますが、原則的には下記に示した範囲となります。この範囲外では防食効果が薄れる可能性がありますのでご注意ください。詳しくは当社営業担当者にご相談ください。

#### 据付条件1 直接潮風が当たらない場所に室外ユニットを設置される場合

(海からの距離)	0m	300m	500m	1000m
(注1) 内海に面する地域	C	B	A	A
外洋に面する地域	(注2)	D	C	B
沖縄・離島地域	(注2)	(注2)	D	C

(注1) 瀬戸内海を示す。  
(注2) 重塩害エリアを示す。重塩害エリアに設置を希望される場合は、当社営業担当者にご相談ください。

#### 据付条件2 やむを得ず、直接潮風が当たる場所に室外ユニットを設置される場合

(海からの距離)	0m	300m	500m	1000m
(注1) 内海に面する地域	(注2)	D	B	A
外洋に面する地域	(注2)	(注2)	D	C
沖縄・離島地域	同地域では、4方向から潮風を受ける過酷な状況となりますので、防風板などを設け「据付条件1」に該当するようにしてください。(注2)			

(注1) 瀬戸内海を示す。  
(注2) 重塩害エリアを示す。重塩害エリアに設置を希望される場合は、当社営業担当者にご相談ください。

- A** 「標準仕様」で対応可能
- B** 「塩害仕様」で設置可能 ※環境条件によっては「標準仕様」で対応できる場合もあります。
- C** 「塩害仕様」で設置可能
- D** 環境条件により「塩害仕様」で設置可能 ※潮風の影響を強く受ける地域は当社営業担当者にご相談ください。

### ■塗装仕様

#### G/Fシリーズ

部 位	Gシリーズ		Fシリーズ	
	450~850形	450~850形	450・560形	710・850形
	標準仕様	塩害仕様	標準仕様	塩害仕様
外板パネル	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装	←	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装	←
天板	亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装	←	PP樹脂	←
インナーパネル	高耐食亜鉛メッキ鋼板(溶接部:Zn+Al系塗装)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装	高耐食亜鉛メッキ鋼板(溶接部:Zn+Al系塗装)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装
底板	高耐食亜鉛メッキ鋼板+エポキシ系塗装	←	高耐食亜鉛メッキ鋼板+エポキシ系塗装	←
底板内部フレーム	高耐食亜鉛メッキ鋼板+エポキシ系塗装	←	高耐食亜鉛メッキ鋼板+エポキシ系塗装	←
ベース(足)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+エポキシ系塗装	←	高耐食亜鉛メッキ鋼板+エポキシ系塗装	←
2階フレーム	高耐食亜鉛メッキ鋼板(一部ポリエステル粉末塗装あり)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装	高耐食亜鉛メッキ鋼板(一部ポリエステル粉末塗装あり)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装
1階フレーム	高耐食亜鉛メッキ鋼板	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装	高耐食亜鉛メッキ鋼板(一部ポリエステル粉末塗装あり)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装(一部塗装なし)
制御ボックス	高耐食亜鉛メッキ鋼板(溶接部:Zn+Al系塗装)	←	高耐食亜鉛メッキ鋼板(溶接部:Zn+Al系塗装)	←
ファンブラケット	炭素鋼鋼管+ポリエステル粉末塗装	←	炭素鋼鋼管+ポリエステル粉末塗装	←
熱交換器	銅管・アルミフィン	銅管・アルミフィン+樹脂系塗装	銅管・アルミフィン	銅管・アルミフィン+樹脂系塗装
ファンガード	鋼線+ポリエチレンライニング処理	←	鋼線+ポリエチレンライニング処理	←
ファンモーター(左)(注1)	BMC樹脂	←	アルミダイカスト製	BMC樹脂
ファンモーター(右)(注1)	BMC樹脂	←	BMC樹脂	←
ファン	AS樹脂	←	AS樹脂	←
パネル部 ボルト(注2)	ステンレス+ジオメット処理	←	ステンレス+ジオメット処理	←

#### E5シリーズ

部 位	標準仕様	塩害仕様
	224~355形	224~355形
外板パネル	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装	←
天板	亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装	←
インナーパネル	高耐食亜鉛メッキ鋼板(溶接部:Zn+Al系塗装)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装
底板	高耐食亜鉛メッキ鋼板(溶接部:Zn+Al系塗装)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装
底板内部フレーム	高耐食亜鉛メッキ鋼板(溶接部:Zn+Al系塗装)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装
ベース(足)	高耐食亜鉛メッキ鋼板(溶接部:Zn+Al系塗装)	←
2階フレーム	高耐食亜鉛メッキ鋼板(一部ポリエステル粉末塗装あり)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装
1階フレーム	高耐食亜鉛メッキ鋼板(一部ポリエステル粉末塗装あり)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装(一部塗装なし)
制御ボックス	高耐食亜鉛メッキ鋼板	←
ファンブラケット	高耐食亜鉛メッキ鋼板(溶接部:Zn+Al系塗装)	高耐食亜鉛メッキ鋼板+ポリエステル粉末塗装
熱交換器	銅管・アルミフィン	銅管・アルミフィン+樹脂系塗装
ファンガード	鋼線+ポリエチレンライニング処理	←
ファンモーター	BMC樹脂	←
ファン	AS樹脂	←
パネル部ボルト(注2)	ステンレス+ジオメット処理	←

(注1) 室外ユニット本体を正面から見た場合のものです。  
(注2) パネル部以外のボルト材質+表面処理については、当社営業所までお問い合わせください。  
※当社の塩害仕様(耐塩害仕様)は日本冷凍空調工業会標準規格「JRA-9002」に基づいています。

### ■室外ユニット据え付け上のご注意

耐塩害処理を施しておりますが、腐食に対して万全ではありません。このため機器の設置やメンテナンスに関しては、下記の点に留意してください。

- 上表の設置可能地域の範囲を厳守してください。
- 雨で洗われるところに設置してください。
- 建物などの風下に設置してください。
- 潮風が直接当たる場所に設置する場合も、なるべく防風板などを設け、潮風の影響が軽減されるようにしてください。
- 設置後は定期点検など、機器のメンテナンスを十分に行ってください。
- シーズンオフなど長期間使用しないときは、カバーを掛けるなどの処置をしてください。